

退院支援に向けた早期関わりへの取り組み ～病棟の課題を知り検討する～ に関する研究

1. 研究の対象

2018年4月～2018年6月に当院B2病棟へ入院し、入院期間が3か月を超えた方

2. 研究目的・方法

精神科救急入院科病棟として、プライマリ看護師として患者さんと向き合って看護を提供し、退院支援を円滑に進めることは重要です。現在使用している「退院困難度評価表」を効率よく活用できるように見直したいと考えます。

昨年度1年間で入院期間が3か月を超えた患者さんの要因や共通点を探り、現在「退院困難度評価表」を使用している看護師の現状を把握し、改善項目や、必要な事柄等を見出す事を目的にします。

研究期間：2018年5月14日から2018年12月20日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、病名、精神・身体的症状、家族の協力体制、退院後の生活 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先及び、研究責任者

〒561-0803 豊中市城山町1-9-1

TEL：06-6865-1232（B2病棟 直通）

さわ病院 B2病棟（担当者：石井・高橋・垣内）

研究責任者：高橋敦子